

基本的課題 5

《男女共同参画推進のための体制づくり(男女共同参画計画の推進)》

(1) 推進体制の充実

① 庁内推進体制の強化

No.	具体的施策	担当課	29年度の実績	30年度取組み予定	実施上の課題	八代市男女共同参画審議会意見・提案
104	市の施策に対する苦情への対応	人権政策課	男女共同参画専門委員を配置し、広報誌・ホームページ等で制度の周知を行った。	H29年度と同様に実施するとともに、チラシ等を作成し制度の周知を図る。	今後も継続的な実施が必要	
105	人権・男女共同参画推進員の配置	人事課	各職場内に職場内研修担当者を設置し、職場内における研修の推進を図った。(9部73課かい)	本年度も、各職場内に職場内研修担当者を設置し、職場内における研修の推進を図る。(全ての課かい)	職場内研修担当者が人権・男女共同参画推進員の役割を果たすために必要な措置を人権政策課との連携を検討する必要がある。	
106	庁内推進体制の連携・強化	人権政策課	行政推進委員会委員を中心に、男女共同参画の視点で業務に取り組むよう努めた。	H29年度と同様に実施する。	今後も継続的な実施が必要	
107	職場におけるポジティブ・アクションの推進	人事課	<ul style="list-style-type: none"> ・係長職昇任資格試験実施にあたり、女性職員の積極的な受験を促した。 ・女性職員の県等へ派遣を継続し、スキルアップを図った。 ・女性リーダーの育成を図るため、自治大学校や市町村職員中央研修所等の女性幹部養成プログラムへの派遣を継続して実施するとともに、女性職員や管理監督職員の意識改革を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・H26年度策定の「特定事業主行動計画」を踏まえ、仕事と家庭の両立に向け、支援するとともに、H28年度策定した「八代市女性職員活躍推進特定事業主行動計画」に基づき女性職員の管理職員への登用を推進する。 ・引き続き、女性リーダーの育成を図るため、自治大学校や市町村職員中央研修所等の女性幹部養成プログラムへの派遣を継続して実施するとともに、女性職員や管理監督職員の意識改革を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・係長職昇任資格試験への女性受験者の比率が低いため、引き続き受験を促す。 ・平成26年度に実施した職員の意識調査の結果から、女性管理職の割合が少ない要因として最も多かった「仕事と家庭生活の両立の困難さ」の解消に向けた支援策を検討する必要がある。 	

		学校教育課	資質と意欲のある教職員に対しては、性別に関係なく、校長をとおして管理職選考考査受講を積極的に促した。	資質と意欲のある教職員に対して、性別に関係なく、管理職選考考査を積極的に受考するよう校長をとおして働きかける。リーダー研修会への参加者も男性に比べ女性の参加は少ない状態が続いており、あらゆる機会を通して意識改革を行っていく。	管理職へのマイナスイメージを払拭するため、学校内外で女性がリーダーシップを発揮できる機会を増やし、人材育成を図っていく。学校マネジメントのやり甲斐を体感させることで、意識改革を行い、管理職選考考査受考者を増やしていく。	
		人権政策課	女性の登用状況調査を実施し、実態把握に努めた。また、職員に対して女性のスキルアップのためのセミナーへの参加を呼びかけた。	女性の登用状況調査を実施し、実態把握に努めるとともに、関係課に対して女性活躍推進に係る情報提供を行う。	職員の意識調査の結果や女性管理職の割合などの状況を踏まえた関係課との連携した取組	
108	男女共同参画の視点に立った市の施策の企画立案及び事業の実施	全課かい	企画政策課及び人権政策課の合同で、各課かいに対し、審議会等の運営状況及び女性の登用状況調査を調査するとともに、基本指針に沿った運営がなされるよう要請した。また、行政推進委員会において、男女共同参画の視点に立た施策が行われるよう確認した。	前年度同様に取り組む。		

② 市職員の意識の向上

No.	具体的施策	担当課	29年度の取組み	30年度取組み予定	実施上の課題	八代市男女共同参画審議会意見・提案
109	男女共同参画に関する職員研修の実施	人事課	女性職員や管理監督職員を対象とした「女性活躍推進研修」を実施した。 職場内研修担当者研修で、八代市女性職員活躍推進計画について研修を実施し、意識の向上を図った。	職場内研修担当者研修で職員人権意識調査の結果について、周知を行う。 「女性活躍推進研修」に加えて、「多様性理解促進研修」を実施する。 その他、情報提供や意識啓発を図っていく。	受講者を増やすための方策の検討など。	
		人権政策課	市民を対象に開催する男女共同参画推進セミナーについて、周知を行い、参加を働きかけた。	これまでと同様に本課で主催して開催するセミナー等を庁内情報システムにより各職員に対して男女共同参画に関する情報提供を行う。	今後も継続的な実施が必要	

110	職場におけるセクハラ・パワハラ・マタハラの予防及び相談の充実	人事課	各部署において「各種ハラスメント防止のための行動計画」と「各種ハラスメント防止取組チェックシート」を作成するとともに、集合研修においてハラスメント防止研修を実施した。相談窓口を3ヶ所開設し相談しやすい体制を継続している。	これまでの取組みを継続させるとともに、職場のハラスメントの無い職場づくりに向けた意識の醸成を図る。	ハラスメント事案の相談をより早く適切に対応するために相談しやすい体制を充実していく必要がある。	
111	職場におけるワーク・ライフ・バランスの推進	人事課	男性職員の育児参加に関する周知チラシを作成し、対象職員に対して働きかけを行った。 育児休業取得者 1名 育児短時間勤務 1名 短期介護休暇取得者 9名	庶務研修での男性が取得できる育児関係休暇等の紹介や配偶者の出産の機会を捉えた周知チラシ配布等、引き続き職員に対し、情報提供・意識啓発を図っていく。	男性の育児意識、職場の理解、取得した場合の代替職員の確保等に課題がある。時間外勤務の縮減と併せ、定期的に周知に努めたが、今後も効果的な啓発に努める必要がある。	

③ 計画の適正な推進のための進行管理

No.	具体的施策	担当課	29年度取組み	30年度取組み予定	実施上の課題	八代市男女共同参画審議会意見・提案
112	男女共同参画計画の広報周知	人権政策課	市ホームページに計画書本文及び概要版を掲載し周知を図った。	H29年度と同様に実施する。	今後も継続的な実施が必要	
113	男女共同参画計画の進行管理	人権政策課	成果指標の進捗状況やそれぞれの施策の実施状況について取りまとめ、年報（八代市男女共同参画年次報告書）として、市のホームページ上で公表。また、男女共同参画審議会において審議評価し、男女共同参画行政推進委員会において協議した。	今年度が計画の最終年度となるため、施策の実施状況や評価について、取りまとめ作業を行う。	今後も継続的な実施が必要	

④ 国、県との連携強化

No.	具体的施策	担当課	29年度取組み	30年度取組み予定	実施上の課題	八代市男女共同参画審議会意見・提案
114	国、県、他市町村との連携及び情報交換	人権政策課	県主催の研修会において、県及び他自治体との情報交換を行った。	H29年度と同様に実施する。	今後も継続的な実施が必要	

(2) 市民等との協働による推進

① 市民活動団体の育成及び支援

No.	具体的施策	担当課	29年度取組み	30年度取組み予定	実施上の課題	八代市男女共同参画審議会意見・提案
115	男女共同参画を推進する市民や団体の活動支援	人権政策課	八代市男女共同参画参画社会づくりネットワークの事務局として活動を支援。いっそDEフェスタ、会員学習会等を開催した。NPO情報誌等において、団体の活動状況等を紹介した。	H29年度と同様に実施するとともに、会員拡大の取組への支援を図る。	今後も継続的な実施が必要	
116	公共的団体との連携強化	長寿支援課	市老人クラブ連合会が主催するシルバーヘルパー講習会に講師として出席し、講習会修了者が一人暮らし等の高齢者宅を訪問し、相談相手や生活援助活動を支援している。	市老人クラブ連合会が主催するシルバーヘルパー講習会に講師として出席し、講習会修了者が一人暮らし等の高齢者宅を訪問し、相談相手や生活援助活動を支援予定。	活動人員の増加を図るために、老人クラブ会員増加に向けた取組みを支援する必要がある。	
		生涯学習課	「まなびフェスタやつしろ」を開催し、講演会や家庭教育学級による事例発表、各種団体の成果発表・活動報告展示等を行った。	引き続き、「まなびフェスタやつしろ」を開催予定。		
		健康福祉政策課	定例（毎月開催）の民生委員・児童委員協議会会長会において、情報の共有化、組織課題の解決策の検討など連携強化を図った。	今後も、民生委員・児童委員協議会会長会等の会議、研修の場など機会を捉え情報の共有化を図り、団体及び他団体との連携を強化していく。		
		人権政策課	いっそDEフェスタ実行委員会に民生児童委員会や婦人会もメンバーとして、参画いただき、連携をとり、イベントを開催した。	H29年度と同様に実施する。	今後も継続的な実施が必要	

② 男女共同参画活動の拠点づくり

No.	具体的施策	担当課	29年度の実績	30年度取組み予定	実施上の課題	八代市男女共同参画審議会意見・提案
117	地域で男女共同参画を推進するリーダーの育成	人権政策課	広報紙、HPなどで熊本県男女共同参画社会づくりリーダー育成事業参加者募集周知	H29年度と同様に実施する。		
118	拠点施設の整備	人権政策課	人権啓発センターにおいて、男女共同参画に関する情報も含めた啓発・相談業務を行った。	H29年度と同様に実施する		

③ 事業所、NPOとの連携

No.	具体的施策	担当課	29年度の実績	30年度取組み予定	実施上の課題	八代市男女共同参画審議会意見・提案
119	男女共同参画推進に関する事業所の取組への支援と連携の強化	人権政策課	アドバイザー派遣事業や男女共同参画優良事業者表彰制度についての案内やチラシを作成し、市内事業所に送付した。 八代市男女共同参画参画社会づくりネットワークとの協働によりいっそDEフェスタを開催した。	H29年度と同様に実施するとともに、男女共同参画推進セミナーへの参加案内を行う。 NPOとの協働・連携によりイベント開催だけでなく情報誌の発行を行う。	事業所への支援や働きかけが不十分	
		農林水産政策課	家族経営協定の推進等とあわせた啓発を行っている	JAをはじめ生産組織等に対して、農業関係の事業の推進等にあって、積極的に機会を見つけ、女性が働きやすい環境づくりに向けた働きかけを行うようにする。	各農業者に対しては認定農業者の更新の際など家族経営協定の推進等とあわせた啓発活動は行うものの、生産組織等への情報提供や啓発活動を計画的かつ臨機応変に対応することが必要と思われる。	
		水産林務課	各漁協や森林組合に対し、情報提供に努めた。 八代森林組合においては、女性係長1名(全4名中)を任用している。	10漁協・1森林組合等に対し、セクシュアル・ハラスメント防止等に関する意識啓発及び情報提供に努める。	漁業、林業関係の事業所は、比較的小規模な事業所であることから、市としては情報提供、啓発活動を根強く行っていき、自主的な取組みを働きかける。	